

Governor's

ガバナー月信 *Monthly Letter*

2010.11.1

vol. **5**



国際ロータリー第**2690**地区（鳥取・島根・岡山）



撮影/小林和義 会員 岡山県総合グラウンド内風景

CONTENTS

【印刷物】

- 2 ガバナーメッセージ
- 2 第2回諮問委員会
- 3 ロータリー財団月間によせて
- 3 第2回ガバナー補佐会報告
- 4~6 ガバナー公式訪問だより
- 6~7 地区だより ① 新入会員ご紹介
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
ポリオ・プラスへの寄付
米山功労者
訃報
- 8 出席報告

続きはホームページから
PDF ファイル版をダウンロードできます。

【PDF】版のダウンロードはこちらから

http://www.rid2690.org/index.cgi?c=month_letter-1

- 9 地区だより ② クラブ寄付・個人寄付
- 10~ 特集 2010-2011年度 RI第2690地区
会員増強・ロータリー財団合同セミナー
スリランカWCS事業報告

国際ロータリー第2690地区 地区大会の一連の行事は、10月3日の本会議・懇親会をもって、盛会裏に納めることができました。小沢一彦RI会長代理のご臨席のもと、国内外から多くのガバナー、パスト・ガバナーのご参加を頂き、会員並びにご家族の皆様方のご理解、ご協力により開催できましたことを、心から感謝いたしております。誠にありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ホストクラブ、コ・ホストクラブ会員一同



2010-2011年度 国際ロータリー会長
レイ・クリングスミス

2010-2011年度 ガバナー
小林完治

ガバナーメッセージ



「世界でよいことをしよう」(アーチ・クラフ RI元会長) ロータリー財団月間に寄せて

ガバナー
小林 完治

2010年7月8日からスタートしたガバナー公式訪問は、残すところ、あと数クラブとなり、地区内67クラブの様子も直接親しく懇談させていただき、相互理解が深まったと思っております。また、10月3日の地区大会・本会議も、全ロータリアンの気力が「変化の風」として吹き寄せられる中で、無事盛会裏に納めることが出来ましたことを、皆様に深謝申し上げます。

11月は「ロータリー財団月間」です。「財団のことはどうも分りにくい」と言われてきましたが、「未来の夢計画」パイロット地区指定で、奉仕プログラムも簡素化され、シェアシステム、新地区補助金(DG)、グローバル補助金(GG)など、ご理解いただきやすくなったと思います。ロータリーの友11月号及び、RIのホームページをご参考に、財団へのご理解を深めていただくと共に、ロータリアンとしての夢の構図をご確認下さい。

わが国では、昨年のパイロット地区研修会での発案で「募金小委員会」を、ロータリー活動の「資金推進Fund Raising委員会」へ名称を変えました。財団を身近に感じていただくためです。

第2690地区は、「未来の夢計画」のパイロット地区として3年計画の初年度に入りました。新しい補助金構成モデルの下では、財団は2つのタイプの補助金を地区に支給します。①新地区補助金(DG)、および②グローバル補助金(GG)の2つです。DGは4月に申請いたしましたスペンディング・プランにより、7月から35件のDG奉仕プロジェクトが実施されて

います。また、GGによる奉仕プロジェクトとしては、CKD(慢性腎臓病)のVTTプログラムと3大陸を結ぶ「ケニアの水」プロジェクトが計画されています。

「未来の夢計画」では、7月から実施年度であると同時に、次年度の計画年度の始まりです。公式訪問では会長・幹事懇談会に、初めて、次年度の会長・幹事の方の同席をお願いしました。地域を育み、時代の変化に対応して、活力ある、効果的な魅力あるクラブとなる為の知恵が求められています。夢を実現するためには、単年度制の欠点を補い、クラブの3-5年の長期計画立案の為に“ヴィジョン委員会の設置”を、更に「伝統」を『働き』にする為に“若いエネルギーの導入”をお願いしています。世の為、人の為に働けるクラブ、ロータリアンを地域社会が求めています。

クリンギンスミスRI会長は、より大きな、より豊かな、より大胆な発想による活動を期待されています。

新地区補助金では、複数クラブの協働、グループ、地区でも地域の他組織との協力関係の拡大など、地域を住みやすく、働きやすく、安心して暮らせるように、ロータリーの特徴を活かし、効果的なプロジェクトの開発により、ロータリーの魅力を高めてください。

選ばれたパイロット地区は、世界531地区に先駆けて、地元と海外で斬新なモデル事業を試行して、全世界で2013年から始まる、奉仕の第二世紀の完全実施に備えます。

「世界でよいことをしよう」を実行する為には、資金推進が必要であることは申すまでもありません。

第2回諮問委員会

地区代表幹事 前島 智征

2010年10月2日(土)、岡山市・岡山コンベンションセンターにおいて開催。

《報告事項》

- 1) 2011-12年度ガバナー補佐の推薦結果について
- 2) 地区大会について
地区大会・各種委員会について
登録委員会
信任状委員会
選挙管理委員会
大会決議委員会

- 3) 職業研修チーム(VTT)について
- 4) ロータリー・パキスタン洪水復興基金について
- 5) クラブ・ビルダー賞について
- 6) パスト・ガバナー会規約について
パスト・ガバナー会会費について
- 7) 今後の行事予定表
- 8) 2009-2010年度会計報告
直前ガバナー事務所 報告

ロータリー財団月間によせて



ロータリー財団月間によせて

地区ロータリー財団委員長
鳥居 滋

ロータリー財団とはどんな財団でしょうか？財団のお金はどんな奉仕に役立っているのでしょうか？ロータリアンは誰もがこのことに関心があるはずです。ロータリー財団は、リーマンショックの影響を大きく受けましたが、ようやく財団の基金や運用財産の全容が明らかにされ、その詳細は、本年度3月に開催されたPETSで報告させて頂きました。また、ロータリー財団の年次活動のための財源も確保されているように聞いております。

さて、ロータリー財団がロータリー財団プログラムを初めて実施したのは1947年で、国際親善奨学生の奨学金からでした。それは、ポール・ハリスがシガゴの自宅で亡くなった年でもあります。しかし、ロータリー財団の構想は、1917年、アーチ C. クランフRI会長が、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案したときに遡ることができます。早速、26.50ドルの最初の寄付が贈られてきましたが、財団としての体裁は、基金が5,000ドルに達した1928年になった時点からで、この年、基金は、「ロータリー財団」と名づけられました。クランフ元会長をはじめとする5名の管理委員が、「RIの目的を推進するための単独の信託機関としての財団の全資産を維持、投資、管理、運営する」ために任命されて以来、国際ロータリーから独立した別の機関となっています。

本年度は、ロータリー財団の新しい「未来の夢計画」を試行する初年度でもあります。現在、RI第2690地区はパイ

ロット地区として、新しい「未来の夢計画」を実施しております。即ち、新しい補助金構成モデルの下では、財団は2つのタイプの補助金を地区に支給することになりました。(1) 新地区補助金 (DG) および (2) グローバル補助金 (GG) がそれです。RI第2690地区では、今年度は35件のDG奉仕プロジェクトが実行されつつあります。また、GG奉仕プロジェクトとして、VTTプログラムおよび水プロジェクトが計画されています。

上記のGGおよびWF（世界基金）は、もっぱら「世界でよいことをしよう」をモットーに活用されます。そして、DGは「地区でよいことをしよう」をモットーに上手に活用して頂きたいと考えています。ロータリー財団の「未来の夢計画」への試行時期を迎えて、各クラブにおいても将来の奉仕計画のあり方に大きな影響が出て参ります。この『CHANGE』を『CHANCE』に変える発想を期待しています。

第2回 ガバナー 補佐会 報告

地区庶務幹事 **楠本 俊憲**

2010年10月2日（土）、岡山市・岡山コンベンションセンターにおいて開催。

《報告・協議事項》

- 1) 地区大会日程
- 2) 地区大会各種委員会について
 - 登録委員会
 - 信任状委員会
 - 選挙管理委員会
 - 大会決議委員会
- 3) IMについて
- 4) クラブ・ビルダー賞について
- 5) 今後の行事予定について
- 6) ロータリーカードについて
- 7) その他

ガバナー公式訪問だより

8/9 月

松江南ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・小林照尚随員幹事



本年度創立50周年を迎える伝統があり、社会奉仕・環境保全に熱心に取り組んでおられるほか、過去にガバナーを2名選出されるなど、活気のある、よく整ったクラブであると感じました。

水都・松江の財産である宍道湖の自然を守っていくことがクラブの使命であるとされ、「水と環境問題」には以前から特に力を入れ、毎年「宍道湖ヨシ再生プロジェクト」にインターアクトクラブと参加されるほか、「宍道湖岸清

掃」、「松江市民レガッタ」等にも参加されるなど積極的に取り組んでこられ、本年度は認識を更に掘り下げ、行動していこうとされています。

また、例会は12:45～13:30ですが、会食は別に12:10～12:45に設けるなど、会員同士の交流と親睦が図られるように工夫されていました。

8/10 火

松江しんじ湖ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・小林照尚随員幹事



前年度に創立15周年を迎え、本年度は次の20周年に向けての方向を考えている平均年齢が58.99歳と若く、また女性会員が多数在籍するクラブでもあります。

RIテーマ『地域を育み、大陸をつなぐ』および地区スローガン『すすんで参加しよう。』を受けてクラブテーマを『広くわかりあおう』とし、ロータリーの原点を今一度見つめなおすとともに、会員相互の親睦により、わかりあい楽しいクラブとなるように努められてい

ます。

地域の小学生を対象に青少年プログラム事業を毎年開催されるなど、ニーズに対応し、地域に根付いた事業を着実に続けておられると感じました。

また、会員増強に熱心に取り組まれ、本年度は10名程度の入会予定者がおられるとうかがいました。しかし、退会者も多く、退会防止に向けての対応に苦慮され、入会時点から退会防止に向けた取組みもお考えのようでした。

8/17 火

岡山北ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・桑原随員幹事



例会はロータリーソングに続き、童謡「夏の思い出」を唱歌。

クラブの今年度のスローガン「奉仕の実践」 「ゆるやかな変革」のもと、出席率の向上や会員数60名を目指し、女性会員の勧誘も考えておられます。15～6名でクラブ活性化委員会を設けられ、特別委員会の設置及び環境、国際化に関する新事業の展開などを進めていくとのこと。

「継続は力」桃太郎盃争奪車椅子バスケット

ボールや、20周年積立金を基金に、高校生に修学の達成を援助する目的で、年間1学年3名の奨学生（20年間で約50名）に対しての継続された事業は、後世に伝えられる輝かしい業績であります。加えて「見直そう！鎮守の森」キャンペーンを10月16日に開催。

明るく笑いの絶えないクラブ作りを実行。携帯モバイルからアクセスできるホームページも作って、先進的で活力に満ちた岡山北ロータリークラブでありました。

8/18 水

平田ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・廣田随員幹事



1974年、出雲RCをスポンサークラブとして創立。

会員の増強が喫緊の課題で、女性を含め、3名の増強を目標とされています。

加藤昇会長は、「クラブの皆が健康で、健康なクラブ運営を皆がすすんで行いましょう。」と提案されています。また、持田稔樹幹事は、会長の方針に加え、新入会員への対応が重要であるとして、ロータリーの環境や習慣に早く馴染んでもらえるよう配慮し、楽しく有意

義なロータリーにしていきたいと考えておられます。特筆すべき事業としては、旧平田町全戸と隣の斐川町の一部に「広報ロータリー・季節のたより」を発行・配布されていることで、このことはロータリーを地域に知ってもらうために、非常に意義あることと思われました。そのほか、35周年記念事業の植栽の手入れや、My箸運動、献血運動などに取り組まれています。

ガバナー公式訪問だより

8/18 水

大社ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・廣田随行幹事



1961年出雲RCをスポンサークラブとして創立、来年創立50周年となる歴史と伝統のあるクラブで、現在は会員数43名。

金山治正会長は「思いやりのある、勇気ある参加行動こそ、存在感と魅力のあるロータリークラブとして、地域の人々にその活動が認められることを信じる。」とっておられます。そして、例会は、参加して楽しく和やかなものとなるよう、手銭正之幹事と共々、会員相互のコミュニケーションを図るよう努

ておられます。

奉仕活動は、出雲大社清掃奉仕、稲佐の浜清掃奉仕、日御碕海岸清掃奉仕と地域の環境保全を考えた取り組みで、これは地域に根ざしたものととしてロータリーを知ってもらうために意義あることと思いました。

今後は、女性会員の入会も含め、会員増強に取り組むとのことでありました。

8/19 木

大田ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・廣田随行幹事



1970年出雲RCをスポンサークラブとして創立。本年度40周年をお迎えになります。会員は27名ですが、短期、長期の目標をしっかりと立て、クラブに勢いを感じました。

齊藤寛会長は、40年間のクラブのあゆみを振り返り、これまで関わりを頂いた多くの方々へ「感謝」の思いを表わすと共に、5年、10年さらにその先へと「奉仕の理想」に向けた計画の立案をしておられます。そして全会員が共通の課題として、「結束」して「奉仕の理想」のための活動に当たりたいとお考えであります。短期では、未

来の夢計画・RI会長賞へのチャレンジ・米山奨学生の受け入れ、長期には、10年後には会員を40名に、また20年後までにガバナーを出したい、そのための体制を整えたいとのことでした。笠岡RCとは姉妹クラブであり、台湾新營扶輪社とは友好関係にあります。更に、会員増強には全会員が危機意識を持って純増2名を確保したいとの思いを伺いました。地域に於いては、石見銀山遺跡が世界遺産に登録されるに当たってクラブが相当に尽力されたとのことでした。山崎辰次幹事と相携え、目標を達成されますよう願っております。

8/23 月

鳥取中央ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・井上随行幹事



1989年に創立されたクラブで、大変真面目で会員の連携も非常に良いとの印象を受けました。現在は純増1名の会員数を目標にされ、退会防止に新入会員に対するチューター制を実施し、新入会員との親睦を深め、「健やかに、和やかに」を実践されています。また、5クラブ幹事会の連携に努められ、月に一度、智頭ロータリークラブに例会訪問をされています。

RI会長賞を目指し、新地区補助金事業とし

て「子ども虐待に関する講演会」を開催され、虐待に関する啓発活動が認定されれば、継続事業として実施が可能ではと検討中とのこと。その他にも創立10周年記念事業として鳥取大学私費留学生への住居費支援、中学生への社会教育事業として講師派遣、老人福祉施設への植樹等、積極的に事業活動を実施されています。

また、地区大会についてはホームページを立ち上げ、参加者増員にもご努力頂いております。

8/24 火

倉吉ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・井上随行幹事



1954年の創立から56年経過し、歴史と伝統のあるクラブであり、次年度は伊藤ガバナーのホストクラブです。会員40人が100%出席、例会出席率は97%と非常に高い出席率を維持し、2008-2009年度は年間出席率優秀クラブ賞を受賞され、クラブ会員の意思疎通にSAAを中心に努められています。会員数55名のクラブですが、純増2名を目標にガバナー年度に向けてより多くの増強を目指しておられます。

大正天皇お手植の黒松が枯れたため、その

代わりに「高野槇」の株分けを倉吉農業高校と共同事業として行われています。また、小学生のミニバスケットボール大会、中学校弁論大会の支援をされ、米山奨学生はいませんが、鳥取短期大学の留学生に一人当たり年間5千円の支援金を出されるなど青少年の育成にも注力されています。クラブをあげて次年度の伊藤ガバナー年度に向けての準備を急がれており、今年度の地区大会は全員登録され、また、家族登録にもご協力頂き、大勢で参加されます。

ガバナー公式訪問だより

8/24 火

鳥取北ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・井上随行幹事



1961年に創立し、過去に2人のガバナーを選出されている、歴史と伝統のあるクラブです。素晴らしい内容のクラブ活動・運営計画書があり、報告書を兼ねた内容は他クラブの参考にもなるものでした。また、ホームページには週報が掲載され、多くのロータリークラブともリンクされているなど情報発信も積極的に行われています。次年度会長をリーダーとしてCLPに取り組み、1年の時間をかけて進めていきたいと考えているとのこ

とでした。奉仕活動も幅広く行われており、社会奉仕では5つの事業があり、青少年奉仕として勤労学生の表彰、剣道大会への協力、青少年育成県民会議への協力があり、国際奉仕として高校生交換学生の派遣・受け入れや、ロータリー財団国際親善奨学生の派遣、米山奨学生の受け入れ、ロータクトクラブについては4名から10名に増強されるなど、青少年育成に力を入れておられます。

8/25 水

玉島ロータリークラブ

訪問者：小林ガバナー・大西随行幹事



例会場は、玉島港を臨む高台の円通寺公園にあり、見晴らしのよいところ。

例会の冒頭、ここに集まり食事が出来ることへの感謝をこめて、黙祷をされました。

出席報告のとき、当日欠席の会員の氏名を発表。

ニコニコ券を使ったスマイルも活発で、誕生日ソングは日本語で穏やかな気持ちになりました。卓話者には、そのときの様子をポラロイドカメラで撮影し、日時を記載したフォトフレー

ムに入れてお帰りのときに贈っており、とても良い記念になっております。

会長は今年度の運営方針に「ビジョン委員会」を立ち上げ、長期計画を立案検討したいと話されました。また、次期会長は現在ある年4回の「ロータリーを語ろう会」も親睦が中心なので改善をお考えのようでした。

新地区補助金については、次年度へ向け準備していきたいとのことでした。

地区だより(2010年9月)①

◎ 新会員ご紹介



大村匡由
(鳥取RC)



熊崎村夫
(松江RC)



田上正史
(松江RC)



新宮広海
(松江しんじ湖RC)



竹並一人
(大社RC)



有田 学
(益田西RC)



牧野真樹
(笠岡東RC)



和氣一雄
(総社吉備路RC)



佐伯増恒
(児島RC)



新井達潤
(倉敷RC)



藤原恵子
(岡山西RC)



川端英男
(岡山西RC)



黒岩晃一
(岡山西南RC)



佐藤弘一
(岡山西南RC)

● ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



伊藤 寛 (鳥取RC) 3
 篠原顕一郎 (米子RC) 5
 山口俊昌 (松江しんじ湖RC) 2
 須谷生男 (出雲南RC) 5
 斎藤寛治 (浜田RC) 3
 岩谷百合雄 (浜田RC) 2
 森須正孝 (浜田RC) 3
 松原 淨 (倉敷東RC) 9
 光岡明弘 (津山RC) 2
 神崎信輔 (津山RC) 2
 牧山政雄 (津山RC) 7
 大西俊幸 (津山西RC) 1
 小川 健 (岡山南RC) 2
 佐藤芳郎 (岡山南RC) 6
 豊福幸雄 (岡山南RC) 1
 宮原浩平 (玉野RC) 2

ベネファクター



田平律夫 (大田RC)
 室山好忠 (倉敷東RC)
 黒田卓郎 (岡山城RC)

ポリオ・プラスへの寄付



牧山政雄 (津山RC)

※この他のクラブ寄付・個人寄付については、PDF版をごらんください。

● 米山記念奨学会への寄付

米 山 功 勞 者



勝部不二夫 (米子RC) 1
 小川克昌 (総社吉備路RC) 1
 永岡幸雄 (総社吉備路RC) 1
 杉本邦夫 (津山RC) 5
 牧山政雄 (津山RC) 12
 西本 晃 (岡山東RC) 2
 堀章一郎 (岡山南RC) 14
 延原正浩 (岡山南RC) 1
 大道卓也 (岡山南RC) 2
 砂田治男 (岡山南RC) 1
 塚本博視 (岡山南RC) 1
 宮原浩平 (玉野RC) 4
 黒田卓郎 (岡山城RC) 3

※この他のクラブ寄付・個人寄付については、PDF版をごらんください。

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



蜂谷栄二 会員 (倉敷東RC)
 2010年9月20日ご逝去 (享年68歳)
 1990年11月5日入会
 正友興業(株) 取締役相談役 醸造用品販売
 1998-99年度 幹事、2008-09年度 会長、
 ポール・ハリス・フェロー (2回)、
 ベネファクター、米山功勞者



坪田義明 会員 (岡山南RC)
 2010年9月23日ご逝去 (享年70歳)
 2003年9月16日入会
 株式会社魚宗フーズ 代表取締役会長
 調整食品製造・販売
 各種委員会委員を歴任、
 ポール・ハリス・フェロー



村上 勲 会員 (岡山西RC)
 2010年9月20日ご逝去 (享年67歳)
 2007年8月6日入会
 (株)サピックス 取締役副会長 ビルディング管理
 2009年度 環境委員長、
 2010年度 クラブ会報・雑誌委員長

出席報告(2010年9月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	9月末	内女性員	増減
智 頭	78.33	66.67	5	15	14	0	-1
倉 吉	93.40	79.72	4	55	56	2	1
倉吉中央	66.96	63.48	5	21	23	1	2
倉吉東	97.77	73.33	4	43	45	2	2
鳥 取	100.00	80.21	4	57	57	2	0
鳥取中央	80.43	74.64	3	46	45	0	-1
鳥取北	86.49	80.10	4	54	54	7	0
鳥取西	90.00	80.45	4	57	57	0	0
計(8)	86.67	74.83	/	348	351	14	3
境 港	79.17	64.88	4	44	44	0	0
米 子	86.80	67.51	3	67	68	2	1
米子中央	85.16	78.13	4	31	32	1	1
米子東	77.28	67.86	4	74	75	4	1
米子南	91.49	73.05	3	50	50	1	0
計(5)	83.98	70.29	/	266	269	8	3
松 江	88.16	76.36	4	69	73	0	4
松江東	96.52	84.27	4	58	58	0	0
松江南	94.06	83.07	3	69	70	4	1
松江しんじ湖	94.62	83.33	3	60	62	9	2
隠岐西郷	87.07	65.52	4	30	30	0	0
計(5)	92.09	78.51	/	286	293	13	7
平 田	89.20	81.97	4	37	38	1	1
出 雲	79.45	67.73	4	53	54	1	1
出雲中央	81.94	73.61	3	48	48	3	0
出雲南	98.71	86.12	4	59	59	6	0
大 社	87.33	69.18	5	43	43	0	0
計(5)	87.33	75.72	/	240	242	11	2
江 津	75.38	69.23	5	26	26	0	0
浜 田	92.71	80.75	4	55	55	0	0
益 田	93.27	75.96	4	26	26	4	0
益田西	84.00	66.31	5	32	33	1	1
大 田	95.26	90.27	4	27	27	3	0
計(5)	88.12	76.50	/	166	167	8	1
井 原	81.24	66.03	5	45	45	1	0
笠 岡	88.19	84.26	4	50	51	0	1
笠岡東	92.69	86.74	4	37	38	1	1
新 見	88.89	85.19	3	18	18	2	0
総 社	81.77	74.97	4	42	42	6	0
総社吉備路	90.28	86.81	4	36	37	3	1
高 梁	93.40	75.91	5	44	44	3	0
玉 島	83.02	80.43	4	29	30	1	1
計(8)	87.44	80.04	/	301	305	17	4

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	9月末	内女性員	増減
児 島	84.83	60.52	4	30	31	0	1
児島東	93.33	86.67	3	25	25	0	0
倉 敷	98.63	84.14	4	78	79	0	1
倉敷中央	92.98	89.47	3	19	19	3	0
倉敷東	90.14	82.59	3	43	42	3	-1
倉敷南	99.25	73.12	4	56	67	5	11
倉敷水島	75.91	68.10	5	34	34	0	0
倉敷瀬戸内	91.89	76.80	4	37	37	2	0
計(8)	90.87	77.68	/	322	334	13	12
真 庭	87.67	78.95	4	36	35	0	-1
美 作	90.97	89.58	4	38	37	1	-1
津 山	78.78	68.60	4	87	88	3	1
津山中央	81.60	77.60	5	26	26	2	0
津山西	91.99	84.78	4	34	34	4	0
計(5)	86.20	79.90	/	221	220	10	-1
赤 磐	84.31	62.99	3	20	20	0	0
備 前	81.88	76.33	4	40	40	2	0
岡 山	90.04	67.66	5	111	114	0	3
岡山東	94.78	82.43	4	84	85	0	1
岡山北西	93.20	80.09	3	47	49	4	2
岡山後楽園	89.90	73.56	4	50	52	0	2
計(6)	89.02	73.84	/	352	360	6	8
岡山旭川	87.21	76.93	4	30	29	3	-1
岡山中央	89.49	79.08	4	44	45	5	1
岡山北	81.48	63.58	3	53	54	0	1
岡山南	86.67	72.07	3	150	154	12	4
玉 野	87.12	81.06	4	33	33	0	0
牛 窓	79.17	79.17	3	8	8	0	0
計(6)	85.19	75.32	/	318	323	20	5
岡山備南	83.47	78.51	4	35	35	4	0
岡山城	93.77	82.77	4	31	33	5	2
岡山岡南	91.32	75.85	4	26	29	2	3
岡山丸の内	84.25	71.43	4	33	34	3	1
岡山西	85.18	77.80	3	77	78	5	1
岡山西南	89.41	77.01	4	69	73	2	4
計(6)	87.90	77.23	/	271	282	21	11

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日会員数	3,091名	
9月末日会員数	3,146名	
内 女性会員数	141名	
純増	55名	
9月出席率	Make-up後	87.78%
	ホームクラブ	76.47%

◇訂正とお知らせ

- ・8月の出席率において、Make-up後出席率とホームクラブ出席率が入り替わっておりました。訂正してお詫び申し上げます。
- ・児島東RCからの訂正により、7月1日の会員数が変わりました。

国際ロータリー 第2690地区
2010-2011年度
地区スローガン



国際ロータリー第2690地区 2010-2011年度 ガバナー
小林 完治

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館2F
TEL.086-221-2690 FAX.086-221-2691
E-mail : kobayashi2690@mild.ocn.ne.jp